

【歴史文化継承ひと・まちづくり事業費 1,250千円（R元～3年度）】（新規）

県と市町による「歴史文化資源活用市町連携協議会」が主体となって、東予地域の歴史文化資源を活用し人材育成事業などの「人づくり」、パネル展の開催などの「地元意識の醸成」に取り組むとともに、公共交通機関を利用する遊学マップの作成などにより「交流人口の拡大」に努める。

1 東予の地域活性化人材育成事業 ～人づくり～

- (1) 東予みらい人材育成事業
地域づくりに参加する意欲の高い者に、東予の歴史文化資源について学ぶ機会を創出し、新たな地域活性化のコンテンツやそれを活用した取組みの提案など、地域活動への参加を促進。
- (2) 高校生による歴史文化PRグランプリ
管内の高校生がチーム対抗で歴史文化資源の魅力や活用アイデア等のプレゼンテーションを実施。

2 TOYOフライド醸成事業 ～シビックフライドの醸成～

- (1) 歴史文化パネル展の開催
管内市町と連携し、歴史文化資源の普及啓発を図るため、パネル展を実施する。
- (2) 東予の大学生対象のツアーの実施
東予の大学生を対象に歴史文化資源を巡るツアーを実施し、第二のふる里、東予地域への愛着を醸成。

3 東予ファン拡大事業 ～交流人口の拡大～

- (1) イベント会場等での東予のPR
えひめさんさん物語イベント会場などで、「えひめ東予散策」などのパンフレットや啓発グッズを配布し、東予の歴史文化資源をPRし、東予への誘客を促進。
- (2) JR予讃線沿い遊学マップの作成
JR四国の駅を基点として、公共交通機関等で東予の歴史文化資源を遊学するマップを専門業者に委託して作成し、各所で配布。
- (3) 情報発信強化事業
若年層をターゲットにInstagramによる情報発信を行う。

4 「東予歴史文化資源活用市町連携協議会」等の開催

- (1) 東予歴史文化資源活用市町連携協議会 年2回開催
- (2) 県・市町担当者会 随時開催

5 事業費合計 2,500千円（県1,250千円、4市各300千円、上島町50千円）